

令和4年度 檜山地区の研究活動

研修部長 今金町立今金小学校
校長 久 慈 学

1 はじめに

檜山校長会は、管内7町の小学校17校、中学校10校で構成されている。

今年度は、第十二次3か年研究(令和2～4年度)3年次として、檜山校長会教育研究乙部大会を開催した。檜山校長会と各町校長会の組織的、継続的な共同研究体制を強化し、各学校、各町校長会での教育推進に努めている。



なお、コロナ感染症対策等のため令和2年度は1日日程、3年度は講話のみ配信のハイブリッド開催としていたが、今年度は3年ぶりに2日間の完全日程で開催した。

2 研究計画

(1) 研究主題

「ふるさと檜山に誇りを持ち、自己実現に向けて未来を切り拓く児童生徒の育成」
～社会に開かれた教育課程の実現を目指し、地域とともに歩む学校づくりの推進～

(2) 分科会・研究課題・研究の視点一覧

分科会	研究課題	研究の視点	担当町
		キーワード	
学校経営	○組織マネジメントを生かした学校経営と校長の在り方	①経営ビジョンの浸透を図る学校経営 経営理念、学校評価、校長のリーダーシップ等	乙部町
		②組織の活性化と教職員の資質向上を図る学校経営 経営参画意識の向上、学校職員人事評価制度等	
		③家庭・地域社会・異校種等との連携を図る学校経営 説明責任、結果責任、地域に根ざした教育活動等	
教育課程	○檜山の特色を生かした創意工夫ある教育課程と校長の在り方	①確かな学力の向上を目指す教育課程 授業改善、カリキュラム・マネジメント等	江差町
		②豊かな人間性と感性を育む教育課程 特色ある教育活動、体験的な活動、道徳教育等	上ノ国町
		③児童・生徒の個性や特性を生かす教育課程 キャリア教育、放課後学習、特別支援教育等	奥尻町
生徒指導	○児童生徒理解に基づき学校全体で進める生徒指導と校長の在り方	①望ましい人間関係づくりを図る生徒指導 アセス、ほっと等実施、コミュニケーション活動等	せたな町
		②自己指導能力の育成を目指す生徒指導 自己選択、自己決定、自立への支援等	
		③学校の教育活動全体を通して行う生徒指導 指導体制の確立、家庭・地域・関係機関との連携等	

(3) 研究方法

研究は3か年計画とし、「学校経営」「教育課程」「生徒指導」の3分科会として、各町校長会は組織的・継続的な共同研究を推進する。

3 研究活動

檜山校長会教育研究乙部大会の概要

【研究主題】ふるさと檜山に誇りをもち、自己実現に向けて未来を切り拓く児童生徒の育成
～社会に開かれた教育課程の実現を目指し、地域とともに歩む学校づくりの推進～

○ 期 日 令和4年10月7日（金）8日（土）

< 1日目 > 10月7日（金）（9：30～16：30）

1 講話 講話題 「居心地のいい学校、居場所となる学校」

講 師 北海道教育庁檜山教育局長 近藤 史郎 様

2 分科会協議

◇第1分科会【学校経営】

提言題 「キャリア教育推進に向けた学校経営と校長の在り方」

提言者 厚沢部町立鶉小学校長 安田 善紀

◇第2分科会【教育課程】

提言題 「奥尻町の特色を生かした創意工夫ある教育課程と校長の在り方」

提言者 奥尻町立奥尻中学校長 岡 健

◇第3分科会【生徒指導】

提言題 「児童生徒理解に基づき学校全体で進める生徒指導と校長の在り方」

提言者 今金町立種川小学校長 黒川 貴功

3 全連小提言発表

提言題 「経験を繋ぎ実践力を高める防災教育・安全教育の推進と校長の在り方」

提言者 江差町立江差北小学校長 関田 貴人

4 全体会

○ 役員代表挨拶及び情勢報告 北海道小学校長会事務局次長 松村 隆志 様

○ 質問への回答 北海道小学校長会情報部幹事 佐々木雅哉 様

北海道中学校長会研修部幹事 田丸 明史 様

< 2日目 > 10月8日（土）（9：00～16：30）

1 小・中部会

□協 議 今日の教育課題に係る協議

○小学校部会 ・働き方改革（教頭の負担軽減） ・ヤングケアラー ・不登校
（児童の安全安心な学校生活が保障できない状況） ほか

○中学校部会 ・道立高校入学者選抜の変更（管内中学校の対応について）

・休日部活動の地域移行（最新情勢や管内・各町状況の交流）

4 おわりに

第十二次3か年研究が、今年度で一区切りとなる。各分科会及び学校別部会での提言や協議では、子ども達の確かな学びや健やかな成長を支えるためには、校種間連携は勿論、家庭・地域との連携の必要性・重要性が確認された。また、教育の質を高める働き方改革を進める上でも、家庭・地域との連携は必須である。

現在研修部では、第十三次3か年計画の策定を進めている。檜山校長会の強みである少数精鋭、小中学校合同の校長会であることを生かし、各町校長会と一層連携し、職能向上に努めたい。なお令和5年度には、道中大会において提言「キャリア教育と進路指導の充実」、令和6、7年度には、道小大会において提言「学校安全」を担当することとなっている。